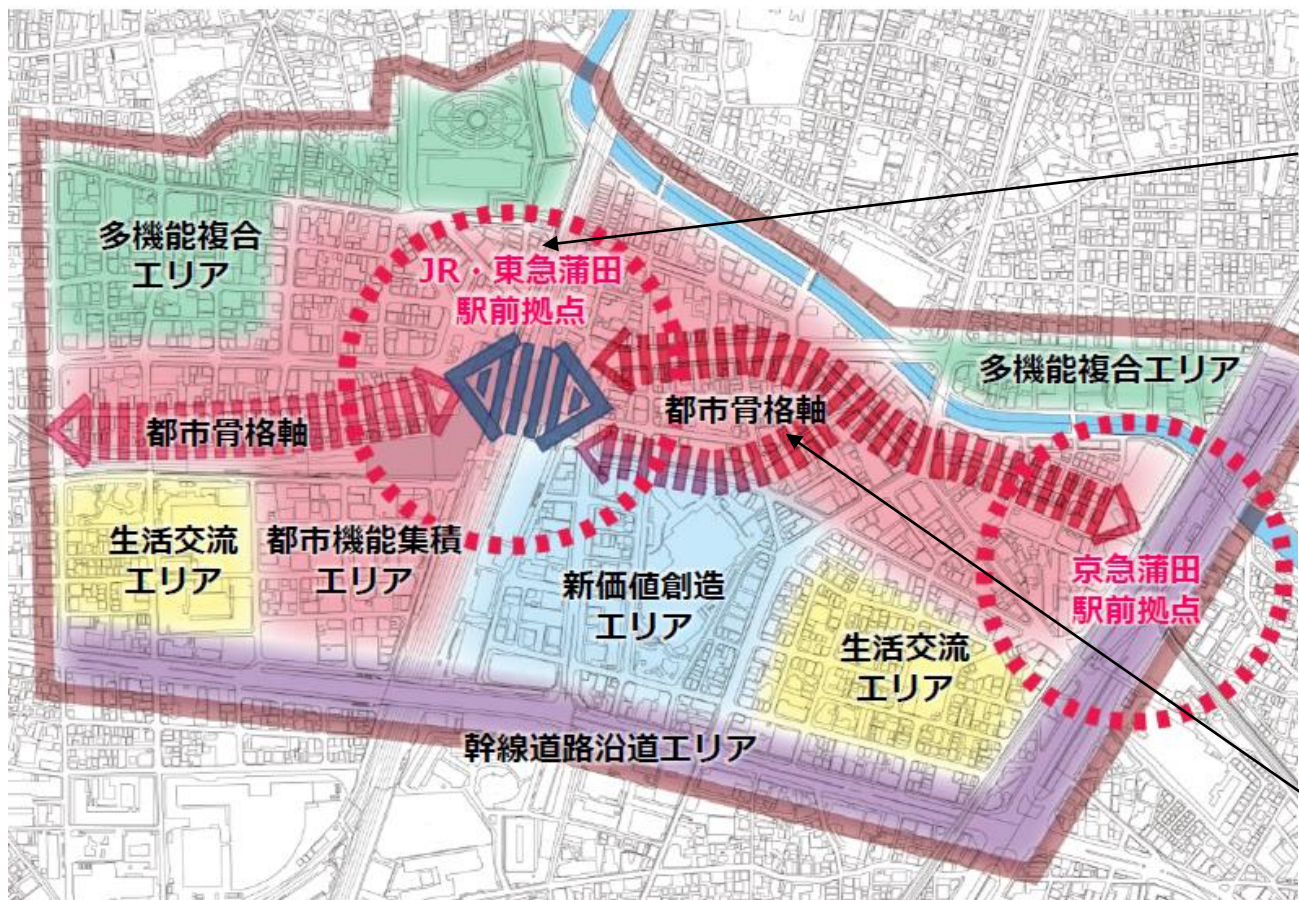


蒲田駅周辺地区におけるまちづくりについて

蒲田駅周辺地区におけるまちづくりについて

<蒲田駅周辺地区グランドデザイン（R4.4改定）>

まちの将来像の実現に向け、2核1軸の都市構造を形成する。2核の一つであるJR・東急蒲田駅前拠点については、「駅まち空間」や「ウォークブル」な空間形成の方向性が下記に示されている。



JR・東急蒲田駅前拠点

国内外やまちを繋ぎ、利便性が高くまちの顔となる
交通結節機能の強化

- (1) 駅の東西、駅とまちを円滑に繋ぐ歩行者空間の創出
- (2) 公共交通の乗換えを支え、にぎわい溢れる駅前空間の創出
- (3) 交通結節点*にふさわしい都市機能の強化



都市骨格軸

商業などが連続し、にぎわいの広がりをつくる
歩いて楽しいストリートの形成

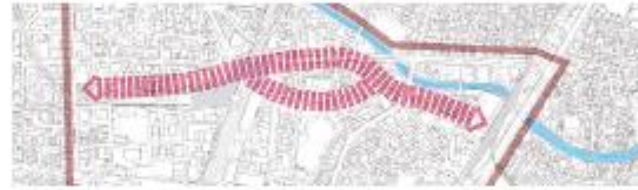
- (1) 沿道のにぎわいが連続するまちなみの形成
- (2) 道路と沿道が一体となったにぎわい溢れるストリートの創出
- (3) 安心して快適に拠点やまちを繋ぐ歩行者環境の形成

テーマ：「2040年代を見据えた蒲田の交通ネットワーク」について

視点	蒲田における課題と現状	主な論点
人	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none">東西連絡通路が混雑し、スムーズなまちへの流動を阻害人が留まり、にぎわいを生む空間の不足 <p><現状></p> <ul style="list-style-type: none">人がにぎわう商店街や通路が存在している。交流やまちの活性化に繋がるイベントや祭りの開催	<ul style="list-style-type: none">居心地よく歩きたくなる空間駅から人をまちに流し、 にぎわいを生む方法
車	<p><課題></p> <ul style="list-style-type: none">荷捌き車両等と歩行者の交錯駅・駅前広場における空間や機能の不足 <p><現状></p> <ul style="list-style-type: none">自転車駐輪場の不足蒲田駅を拠点とする、充実した区内バス路線網	<ul style="list-style-type: none">交通機能の集約に合わせた 道路空間の再編及び活用方法

【人】居心地よく歩きたくなる空間

都市骨格軸に挟まれている通り



軸 都市骨格軸



中央通り



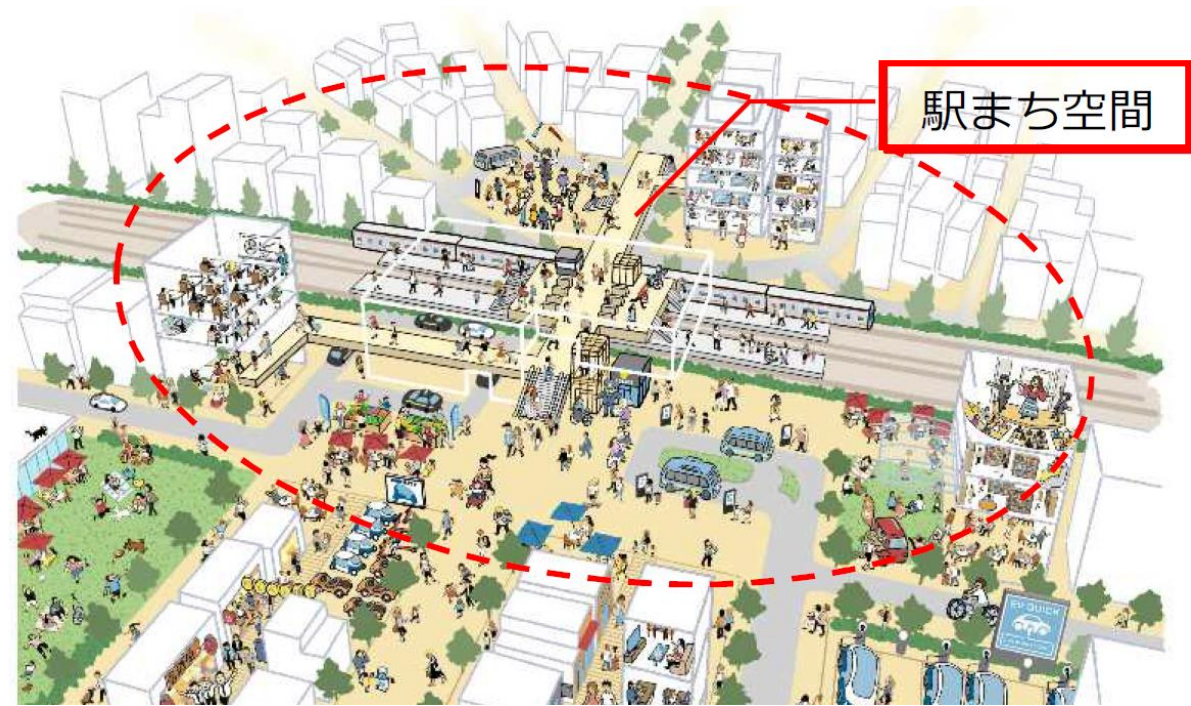
一番街通り



サンライズ

【人】 駅から人をまちに流し、にぎわいを生む方法

駅や周辺の施設を、それぞれ個別にとらえるのではなく、駅・駅前広場・周辺市街地を「駅まち空間」として一体的に捉え、行政、鉄道事業者、開発事業者、地域等の様々な関係者が「まちを良くする」視点をもって連携していくことが重要である。



【車】 交通機能の集約に合わせた道路空間の再編及び活用方法



軸 都市骨格軸

商業などが連続し、にぎわいの広がりをつくる

歩いて楽しいストリートの形成



(将来イメージ)

